

咸新小学校だより

全国学調分析版

4月18日に6年生を対象に実施された、「全国学力・学習状況調査」の結果とその分析から見えてきた咸新小学校児童の特徴と課題についてお知らせします。これらの結果をもとに学校全体で指導法改善に取り組み、学力のさらなる向上を目指してまいりますので、ご家庭でもご協力のほどよろしくお願い致します。

1 教科に関する結果から

《国語》について

【正答率の高かったところ】

- ・「知識」を問うA問題は、大変良くできていました。
- ・「書く」ことが全国、県の平均よりできていました。
- ☆漢字の「読み書き」の問題
- ☆「手紙の書き方(後づけ)」の問題
- ☆ことわざの使い方の問題
- ☆登場人物の相互関係や心情の描写を答える問題

【課題】

- ・「活用」に関するB問題は、全国や県より平均を上回ったものの、まだまだ力をつける必要があります。
- ★俳句に詠まれている情景を想像する問題
- ★文章全体の構成を考える問題
※参照ページ問題掲載
- ★スピーチメモの良さを書いた文章を読み解く問題

【対策】

敦賀ゆかりの歌や句などを紹介し、情景や作者の思いを考える学習を行います。

読む・書く学習の中で、文章全体の構成を考える学習をしていきます。

組み立てを考えながら話をする経験や、スピーチのメモをとる経験を積み重ねます。

《算数》について

【正答率の高かったところ】

- ・「知識」を問うA問題は、全体的に良くできていました。
- ☆ $0.3+4$ 小数+整数の計算問題
- ☆ $5 \div 9$ の商を分数に表す問題
- ☆平均を求める問題
- ☆□を用いて文章題を解く問題

【課題】

- ・国語と同様「活用」を問うB問題は、力をつけていく必要があります。
- ★なぜそうなるかを「算数用語」を正しく使って説明する問題
※参照ページ問題掲載
- ★「問題解決のために、示された方法を問題場面に使えるか」を問う問題
- ★目的に応じて適切なグラフを選ぶ問題

【対策】

式に、説明のメモを加えたり、算数用語やキーワードを使って自分の言葉で説明の文章を書くことができるようにします。

低学年からの学びを丁寧に積み重ね、それらを活用しながらじっくりと考え抜く学習場面を意図的に設けていきます。

表やグラフの特徴を丁寧に扱い、総合的な学習等でも資料を読んで、目的に合ったグラフや表を正確に書く機会を設けます。

特に力を入れること

1 基礎基本の更なる定着

支援タイムや、コンテストに向けての取り組みの充実を図り、繰り返し問題にチャレンジできるようにしていきます。

2 根拠や理由、考えを説明する力をつける

毎時間の学習のふりかえりの中で、自分の言葉で説明ができるようにします。

参照：このような問題ができました

構成を考えて読み取る

④ 緑のカーテンの説明を、緑のカーテンの作り方の前に書いている。

③ 緑のカーテンの作り方について、要約した文章を最初に書いている。

② 最初と最後の段落に、水やりに協力して欲しいということを書いている。

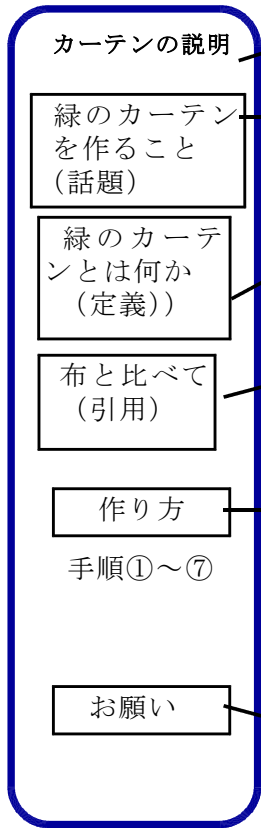
① 夏の教室が暑いとどう変わるのか具体例を最初に書いている。

① 夏の教室が暑いとどう変わるのか具体例を最初に書いている。

② 最初と最後の段落に、水やりに協力して欲しいということを書いている。

③ 緑のカーテンの作り方について、要約した文章を最初に書いている。

④ 緑のカーテンの説明を、緑のカーテンの作り方の前に書いている。



読むときのヒント
構成を考えながら読む

【緑のカーテン作りへの協力をお願い】

2

森さんたちは、「緑のカーテン」を作るため、同じ学年の友達に協力してほしいと思い、次の「緑のカーテン作りへの協力をお願い」を書いていきます。これをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

緑のカーテン作りへの協力をお願い
6年1組 森・中村・秋山

緑のカーテンとは
夏が来ると、教室が暑くなってこまったことはありませんか。わたしたちは、それを解決するために緑のカーテンを作ることになりました。
緑のカーテンとは、まどの外に植えたアサガオなどの植物で、日差しをさえぎるようにしたものです。緑のカーテンを作ると教室をすずしくすることができます。
中には布のカーテンをしめればよいという人もいるかもしれませんが、しかし、緑のカーテンを使うと布のカーテンよりも室内の温度を下げるすることができます。例えば、『緑のカーテンを始めよう』という本には、「ア」が書かれています。緑のカーテンは、夏をすずしく過ごすためのくふうの一つなのです。

緑のカーテンの作り方
わたしたちは、できれば1階から3階までの全教室をおおうように緑のカーテンを作りたいと考えています。そこで、次のように作ると思っています。

- 1 大きな植木ばちを用意し、肥料と土を入れて1階に置く。
- 2 1階から3階までネットをはる。
- 3 アサガオの種をまく。
- 4 たくさんの水をやる。
- 5 一番太いつるが1mぐらいになったら先の芽を切る。
- 6 芽が分かれてのびてきたらネットにまきつける。
- 7 7月になったら肥料を追加する。

水やりに協力してくれる人をぼ集めます

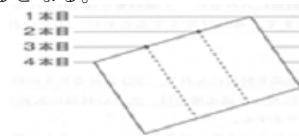
示された方法を問題場面に活用する

小さい封筒に入れるためには、長方形の形をした手紙を3つに折る必要があります。

ゆりえさんは、手紙をなるべくきれいに3つに折るために、先生から3等分する点を見つける方法を教えてもらいました。

3等分する方法を見つける方法

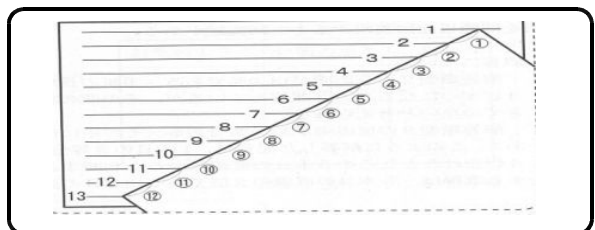
- ① 同じはばに並んだ4本の並行な直線の、1本目の直線と4本目の直線に手紙の長い辺の両はしを合わせる。
- ② 2本目、3本目の直線と手紙の長い辺が交わった点が、手紙の長い辺を3等分するとする。



手紙の用紙には、同じ幅に並んだ13本の平行な直線がひかれています。ゆりえさんは、手紙を3つ折るために、もう1枚の手紙の用紙を使おうと考えました。

そして、下の図のように、1本目と13本目の直線に手紙の両端を合わせて、3等分する点を見つけました。

問 13本の直線のうち、手紙の長い辺と交った点が、その辺を3等分する点になるのは、上から何本目と何本目の直線ですか。



解くときのヒント図

2 質問紙から見たこと

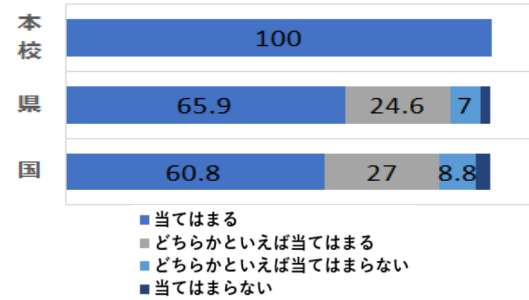
《生活面》について

- 質問 9 2 項目中、県平均、全国平均を大きく上回るものが多くありました。
- 100%の児童が、「学校に行くのは楽しい」「学校で、友だちに会うのは楽しい」、「学級みんなで協力して何かをやり遂げ、嬉しかったことがある」と回答しています。
- 中池見での体験学習、コンテストや夏休みに向けた学習計画作成、キャリア教育、当番の新聞記事紹介など、学校での取り組みが成果となって表れています。

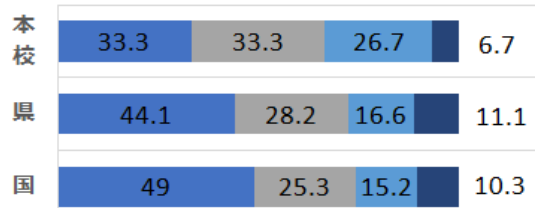
- 読書への興味・関心が低い児童がやや多いです。本の選書ができにくい現状があります。
- スマートフォン、テレビ、ゲームの使用時間が長かったりルールがあまり守られていなかったりする傾向があります。

小中共通の SNS 活用に関するルールを設定します。
「読書フライデー」を設定し、金曜日には図書を持ち帰り、家庭読書をすすめます。

学級でみんなで協力し嬉しかったことはありますか。



読書は好きですか



《学習面》について

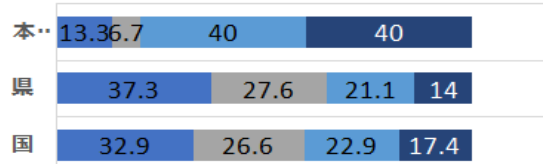
- 「400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことに抵抗がない。」とする児童の数が全国や県より多い結果となりました。

支援タイムで全校で取り組んでいる「条件作文」の条件を更にレベルアップし、継続していきます。

- 「算数の解き方が分からない時は、いろいろな方法をあきらめずに考える。」とする児童が全国や県より少ない結果となりました。

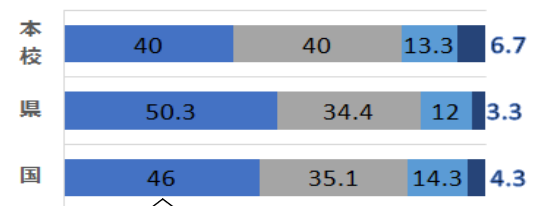
じっくりとノートに向かわせたり、友達と意見を交流させたりしながら、思考する楽しさや、解けた時の達成感を味わわせていきます。

400字詰め2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思いますか



↑
難しい

算数の問題の解き方が分からない時は、諦めずにいろいろな方法を考えますか



↑
あきらめずに考える

3 角鹿中校区小中学校における共通した取組

①基礎的・基本的内容の定着

各教科における「児童生徒の弱み」を分析し、克服を目指した授業づくりを行います。授業の終末に「振り返り」の時間を設定し、内容の整理と理解の確認に取り組みます。

②家庭学習時間の確保

家庭学習の成果を試す場を設定し、家庭と学校との「学習のつながり」を強化します。

③SNSに関する正しい知識の理解と使用上のマナー向上

SNSの活用に関する「小中共通のルール」を設定し、継続した指導に取り組みます。

④活字とふれあう機会の設定

「読書意欲」を高める為に図書室の環境整備や優良図書の紹介に努めます。新聞記事を活用した「自分の考えを持つ学習」により読解力の向上を図ります。